



〈令和2年度政策開発推進事業〉

行動変容イノベーションが導く、
その先の、道へ。

HOBiT

行動デザイン（ナッジ等）を活用した 効果的な政策の実現に向けて

報告書

【事業メンバー】

所属	職・氏名
環境生活部環境局気候変動対策課	主事・宇山 生朗
環境生活部環境局循環型社会推進課	主任・倉野 健人
環境生活部環境局環境政策課	主任・宮村 祐輔
環境生活部環境局自然環境課	主事・加藤 葵
経済部経済企画局経済企画課	主事・宮部 直人
総合政策部交通政策局交通企画課	主任・山下 賢一
総合政策部航空局航空課	係長・山本 勝博

【事業実施期間】

令和2年（2020年）10月～令和3年（2021年）3月



目次

- 概要説明 …【P2】
(行動デザイン、ナッジとは?)
- 事業趣旨及び内容【P28】
- 事業実績【P34】
- 道政への適用に向けて【P91】

行動デザイン？

ナッジ？

少し怖い? 「真実の口」でインフル対策 阪大病院に登場

後藤一也 2018年10月31日 15時26分

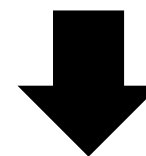


真実の口に手を入れ、消毒する男児＝大阪府吹田市の大阪大病院

消毒液の利用率

(設置前：
一般的な消毒ボトル)

0.6%

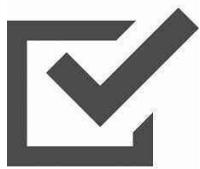


(設置後：真実の口)

20%

「つついちゃう」

人の行動特性を
踏まえたデザイン



行動デザイン？ナッジ？

- 合理性のみならず、**人の意思決定に大きな影響を与える非合理性**までも考慮し、**効果的かつ健全な形で人の行動変容を生じさせる手法** 参考：OECD (2018)
- 規制を設けることなしに**規制と同様の成果を得る方策**であり、**同一の目的を達成するように設計された規制以外の新たな手法** 参考：Lunn (2014)

✓ 行動デザインの代表的な例 ナッジ (nudges)

ナッジ理論の提唱者セイラー氏は2017年に**ノーベル経済学賞**を受賞



○ 直訳は「肘でそっと突く」
“選択を禁じることも、経済的なインセンティブを大きく変えることもなく、**人々の行動を予測可能な形で変える**”

引用：Thaler and Sunstein (2008)、木村 (2018)

※ 本報告書では、行動デザインを含む広義の概念として「ナッジ」を定義し、表現を統一